

I 本校の概況

概要

座間市制が施行された昭和47年、座間中学校より分離独立、市内3番目の学校として発足した。その後昭和61年の南中学校の開校により、学区が変更され、現在は、ひばりが丘、小松原、東原の3地区から生徒が通学している。

学校は市の東南部、相模野台地に位置し、大和市、海老名市に隣接する。学区内には国道246号線が走っているが鉄道の駅はなく、本校から相鉄線のさがみ野駅まで徒歩20分である。

学区の様子は地区により異なり、古くからの居住者の多い東原地区、新しく宅地開発され、多くの生徒が通ってくるひばりが丘地区、日産を中心にした工業団地の小松原地区がある。

沿革

昭和46年	7月10日	校舎着工
昭和47年	3月10日	校舎竣工(普通教室13教室、特別教室6教室)
	4月1日	校長 中山 茂 以下職員23名着任
	4月5日	開校式、第1回入学式(男子99名 女子80名 計179名) 始業式(1年179名 2年187名 3年160名 計526名)
昭和48年	2月1日	校旗、校歌発表式挙行。開校記念日と定める。
	2月8日	体育館竣工
	3月13日	第1回卒業式(卒業生 男子90名 女子77名 計167名)
	4月1日	社会福祉研究校の指定を受ける(昭和48・49年度)
昭和50年	3月10日	東校舎増築工事完了(普通教室16教室)
昭和53年	9月1日	校長 佐野 淳一 着任
昭和56年	3月10日	校舎増築工事完了(特別教室5教室、東昇降口)
	10月31日	創立10周年記念式典挙行。校歌の歌碑建立
昭和57年	9月1日	校長 和田 重雄 着任
昭和59年	4月5日	校長 田中 恒行 着任
昭和61年	4月1日	座間市立南中学校創立にともない学区変更 特殊学級開設
	4月1日	校長 草薙 司郎 自校昇任
平成2年	4月1日	生徒指導に関する研究の指定を受ける(平成2、3年度)
平成3年	4月1日	校長 高橋 衛 自校昇任
	11月16日	創立20周年記念式典挙行
平成4年	4月1日	学校安全に関する研究の指定を受ける(平成4、5年度)
平成5年	4月1日	校長 中村 政行 着任
平成6年	4月1日	教育課程「進路指導」に関する研究の指定を受ける(平成6、7年度)
平成8年	2月1日	校長 西野 達雄 着任
	4月1日	教育課程「道徳教育」に関する研究の指定を受ける(平成8、9年度)
平成9年	4月1日	県教育委員会教育課程研究推進校(道徳教育)指定を受ける(平成9年度)
平成10年	4月1日	文部省委嘱東中学校区道徳的実践活動推進事業の指定を地域として受ける(平成10~12年度)
平成11年	4月1日	校長 久保田 武雄 着任
	4月1日	道徳教育資料「きらめき」に関する研究の指定を受ける(平成11年度)
	11月5日	道徳教育資料「きらめき」に関する研究発表会を実施
平成12年	11月15日	文部省委嘱東中学校区道徳的実践活動研究推進校として研究発表会を実施
平成13年	7月	校舎西棟耐震工事
平成14年	7月	校舎東棟耐震及び便所改修工事
平成15年	4月1日	校長 永島 悟 自校昇任
	4月1日	教育課程「地域との連携」に関する研究の指定を受ける(平成15、16年度)
平成19年	4月1日	校長 島田 壽美 着任
	4月1日	かながわイキイキスクール(健康・体力づくり)拠点校(平成19、20年度)
平成21年	3月31日	かながわイキイキスクール(健康・体力づくり)拠点校 終了
	11月27日	神奈川県健康推進学校の部門で最優秀中学校として表彰を受ける
平成22年	4月1日	市教育委員会教育課程等推進校の指定を受ける(平成22、23年)
平成23年	4月1日	校長 曾根 伸二 自校昇任
平成24年	11月14日	市教育委員会教育課程等研究推進校として研究発表会を実施
平成26年	4月	国際級開設
	8月	普通教室等空調工事
平成27年	4月1日	校長 日極 忠 着任
	7月	体育館改修工事着工
平成28年	1月	体育館改修工事完了
	4月	市教育委員会教育課程等推進校の指定を受ける(平成28、29年)

平成29年	9月	金工室・木工室外壁工事、防水工事実施
	11月	市教育委員会教育課程等研究推進校として研究発表会を実施 「豊かな心を育む教育活動の展開～一人ひとりに確かな学力を育むユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業と環境づくり～」
平成30年	7月	校舎1号棟外壁及び屋上防水工事
令和元年	7月	校舎2号棟外壁及び屋上防水工事
令和2年	3月	北門改修工事
	4月	校長 大沢 奈緒美 着任
	1月	階段天井（西側、中央）修繕工事実施
令和3年	3月	校舎2号棟2階トイレ修繕工事実施
	5月	校舎1号棟3、4階トイレ修繕工事実施
	6月	校舎1, 2号棟給水管改修工事実施
	10月	創立50周年記念式典開催（体育館）
令和4年	6月	校舎2号棟給水管改修工事実施
	11月	市教育委員会教育課程等研究推進校として研究発表会を実施 「授業内評価の方法と活用～生徒の「?(疑問)」と「!(感動)」をもとに～」
令和5年	4月	肢体不自由学級、病弱・身体虚弱学級開設
	5月	南門付近道路拡張工事に伴うグラウンド工事
令和6年	2月	南門横「コヒガンザクラ」植樹
	3月	校舎1号棟エレベーター設置
	4月	国立教育政策研究所「令和6年度教育課程実践検証協力校」指定

II 教育

[1] 学校教育目標 「優しく、賢く、美しく」 自らの可能性を切り拓く 心豊かな生徒の育成

[2] 目指す生徒像

「夢を持つ」 夢や目標を持ち、その実現に向けて努力する生徒

「自ら学ぶ」 自ら考え、主体的に判断し、行動できる生徒

「思いやる」 自他を尊重し、お互いを認め合い共生できる生徒

「鍛える」 心身ともに健康で、困難に立ち向かう生徒

東中学校 グランドデザイン

座間市立東中学校



- 日本国憲法・教育基本法
- 学習指導要領
- かながわ教育ビジョン
- 座間市教育大綱
- 豊かな心を育むひまわりプラン

- 生徒の夢や希望
- 地域や保護者の願い
- 教師の願い
- 本校の課題

校訓「生い立て 知恵と力」

学校教育目標

優しく 賢く 美しく

自らの可能性を切り拓く 心豊かな生徒の育成

めざす学校像

*生徒一人一人が自己肯定感を高め、主体的・創造的に活躍できる学校
*多様性やインクルーシブ教育の観点から、誰もが輝ける思いやりあふれる学校
*生涯学び続けることができる課題解決能力を身につけられる学校
*家庭・地域との相互理解・協力を図り、信頼に応える学校
*教職員が協力し合い、組織的に教育活動が展開できる学校
*働き方への意識改革を進め、タイムマネジメントを実践する学校

めざす生徒像	めざす教師像
<p>「夢をもつ」 夢や希望を持ち、その実現に向けて努力する生徒 「自ら学ぶ」 自ら学び考え、主体的に判断し、行動できる生徒 「思いやる」 自他を尊重し、お互いを認め合い共生できる生徒 「鍛える」 心身ともに健康で、困難に立ち向かえる生徒</p>	<p>「情熱」 凡事徹底・率先垂範を励行する教師 「信頼」 気づいて・寄り添い・受け止められる教師 「研鑽」 個々の持ち味を発揮し、学び続ける教師 「昆虫舌口」 チームとして、教育活動を展開できる教師</p>

学校教育目標を具現化に向けた4つの力

1. 学力向上をめざした授業力 (共に学び続ける学校)

- *基礎・基本の定着
- *ユニバーサルデザインの推進
- *自学自習の徹底
- *新しい時代に向けた学びの実現

2. 生徒による自治活動力 (活気と笑顔あふれる学校)

- *自己指導能力
(自己決定、自己存在感、共感的人間)の育成
- *集団行動からの絆づくり
- *自立から社会貢献への実践

3. 教職員の組織力と機動力 (一枚岩の強靱な学校)

- *共通理解・意識の徹底
- *全員指導の姿勢
- *生徒指導・支援の緊密化
- *整える・揃える・弁える

4. 地域・家庭との協働力 (地域とともにある学校)

- *家庭・地域との信頼関係の構築
- *情報の発信・受信
- *PTA活動への連携と協力
- *学校運営協議会との協働

令和6年度一部改訂